

平成21年11月9日開催 議会改革特別委員会について（協議の概要）

1 日時 平成21年11月9日（月）開会：午前10時00分 閉会：午後11時59分

2 場所 議会棟3号委員会室

3 出席者（欠席なし）

委員長 今村岳司（にしのみや未来）

副委員長 町田博喜（公明党議員団）

委員 岩下彰（西宮グリーンクラブ）

篠原正寛（政新会）

田中正剛（にしのみや未来）

西田いさお（無所属）

野口あけみ（日本共産党西宮市会議員団）

他に、地方自治法の規定に基づき、田中渡議長が出席
委員外議員として、杉山たかのり副議長が出席

4 傍聴議員

大石伸雄・たかはし倫恵・よつや薫

5 一般傍聴者

2名

6 説明員

（議会事務局）

議会事務局長 亀井健

次長 北川英子

庶務課長 北林哲二

議事調査課長 宮島茂敏

7 協議概要

（1）議会棟のセキュリティについて

前回の委員会（10月26日）では、施設保全管理グループに出席を求め、意見などを伺いましたが、本日は、各委員に意見を述べていただきました。

議会棟のセキュリティについては、ガードマンによる巡回などのソフト面の対策は必要であるが、扉の設置などの造作は必要ないとする意見があった一方で、セキュリティの確保のためには扉の設置や施錠は必要であるとする意見、受付機能の精査を行うべきであるとする意見などがありました。

この協議事項については、事前に各委員で準備のうえ、次回の委員会（11月18日）で引き続き協議することになりました。

（2）議員互助会のあり方について

この協議事項については、議会改革特別委員会では結論を出さず、退会一時金の継続案と清算案を精査して、両案を議員互助会に提案することになっています。本日は、時間を制限して、継続を主張する委員と清算を主張する委員とでディベートを行いました。

次回の委員会においても、引き続き協議することになりました。

（3）議員定数について

本日は、各委員の現時点での議員定数に対する考え方を述べていただきました。市民の多様な意見を反映するためには議員定数は多い方がいいとする意見、尼崎市などの他都市の状況を見ると現状でいいのではないかとする意見、議会が機動的に動き、判断できるようにするため、あるいは限られた予算の中で何か新しいことするためには既存の経費を減らす必要があることから議員定数を削減すべきであるとする意見、現在の議員定数がどのような議論を経て決められたのかを再度確認したうえで協議すべきであるとする意見などが出されました。

本日は、各委員の意見をお聞きするだけに留まりましたが、この協議事項に関する今後の本委員会の運営について、各委員から御意見があれば委員長に申し述べていただくことになりました。

（4）平成22年度議会関連予算について

インターネット中継調査・研究プロジェクトチーム（以下「PT」と言う。）からの報告事項

インターネット中継の調査・研究についてはPTにお願いしてありますが、10月末日を目処に議長に調査結果を報告していただくことになっていました。PTからの報告事項について、議長から報告がありました。その内容は、PTの中では、インターネット中継に積極的な意見と消極的な意見があり、更なる調査・研究が必要であるという意見が主流であるというものでした。

平成22年度議会関連予算

事務局から、平成22年度予算編成方針、議会関連予算、会派等で協議する事項などについて説明がありました。

次回の委員会では、各会派等から要望を踏まえて、協議を行うこととなります。

（5）委員会における一問一答制の導入について

9月定例会の委員会審査において試行導入した一問一答制について、事務局から、各常任委員会及びフレンテ問題特別委員会の委員長の感想、意見について報告を受けました。その主な内容は、一問一答制について不慣れな点もあったが大きな問題は生じなかった、議会運営委員会で確認したにもかかわらず事前に質問数や質問項目を告げずに質疑を行っている場合があった、質疑の際に必要な以上の意見を述べている場合があったなどです。

その後協議を行った結果、12月定例会の試行に向けて新たなルールは設けずに、9月定例会前の議会運営委員会で確認した事項について、再度、12月定例会前の議会運営委員会においてご確認いただき、各議員に周知願うことになりました。

(6) その他

次回以降委員会の日程について、以下のとおり確認しました。

11月18日(水) 午前10時～12時

11月25日(水) 午前10時～午後

12月 4日(金) 午前10時～12時

12月15日(火) 午前10時～午後